

## 令和5年度学校評価アンケートの結果について

### 1 学校評価の実施状況

#### (1) 実施時期

- ア 生徒 令和5年12月21日(木)
- イ 保護者 1回目 令和5年12月14日(木)～12月27日(水)  
2回目 令和6年1月18日(木)～1月25日(木)
- ウ 職員 1回目 令和5年12月14日(木)～12月27日(水)  
2回目 令和6年1月17日(水)～1月19日(金)

#### (2) 調査対象及び回収率

- ア 生徒 425名 回答 313名 回答率74%(昨年度84%)
- イ 保護者 398名 回答 267名 回答率67%(昨年度74%)  
※兄弟姉妹が在籍する家庭の保護者数は生徒が重複するため生徒数より少なくなっている
- ウ 教職員 61名 回答 56名 回答率92%(昨年度92%)
- エ 計 884名 回答 636名 回答率72%(昨年度74%)

#### (3) 実施方法

Microsoft Forms を使用してタブレット又はスマートフォンから回答する。

#### (4) その他

- ア 生徒は、LHRの時間にタブレット又はスマートフォンで回答した。出席停止や欠席等もあり、昨年度より回答率は減少した。
- イ 保護者へは、QRコード記載の依頼文書の配付と一斉メールで周知した。
- ウ 保護者、職員には、12月に学校評価アンケート調査の依頼をし、1月に未回答の方に期間を延長して回答の協力を呼びかけた。

### 2 回答の分析(肯定が80%を下回るもの)

#### (1) 「自分(生徒)は積極的(真剣)に授業に取り組んでいる。」

生徒90% 職員64%。 昨年度(生徒87% 職員64%)

生徒と職員とでは回答率に差がある。職員の回答結果は昨年度とほぼ同様で、職員は生徒に更なる授業への積極的(真剣)な姿勢を求めている結果となっている。

#### (2) 「自分(子ども)は毎日家庭学習に取り組んでいる。」

生徒32% 保護者40% 昨年度(生徒34% 保護者46%)

今年度も肯定的回答が非常に少ない結果となった。自宅学習課題の内容の工夫や評価方法、部活動時間等も含め、家庭の協力の下、家庭学習時間の確保や生徒への意識付けが課題である。

#### (3) 「普段から進路等将来の生き方を考えている。」

生徒79% 保護者87% 昨年度(生徒80% 保護者90%)

年間を通じて各年次に応じた進路指導に取り組んでいるが、取り組みの意図等が生徒に伝わっていないことがあると考えられる。

#### (4) 「(先生方は)生徒に将来の生き方を考えさせている。」

保護者77% 職員84% 昨年度(保護者85% 職員80%)

年間を通じて各年次に応じた進路指導に取り組んでいるが、生徒の肯定的回答が減少している。

#### (5) 「(先生方は)生徒一人ひとりのことを考えながら公平に接している。」

生徒79% 保護者80% 職員89%。 昨年度(生徒76% 保護者80% 職員87%)

保護者と職員は80%以上の結果であったが、生徒は肯定的な回答が微増しているものの、80%を下回った。職員の生徒一人ひとりに対する接し方や言葉使い等に生徒は敏感に反応していると考えられる。

#### (6) 「本校では部活動や生徒会活動が活発に行われている。」

- 生徒 88% 保護者 82% 職員 70% 昨年度 (生徒 88% 保護者 87% 職員 73%)  
生徒および保護者と職員との間で差が出ている。職員は部員の活動状況や取り組みの姿勢等を含めて回答したのではないかと考えられる。
- (7) 「本校は問題行動の防止に努めている。」  
生徒 70% 保護者 75% 職員 79% 昨年度 (生徒 70% 保護者 72% 職員 66%)  
昨年度と比較すると、保護者、職員は肯定的な回答が増加しているが、様々な問題行動の事案が発生したことから 80%を下回ったと考えられる。
- (8) 「本校ではボランティアや地域貢献活動が活発に行われている。」  
生徒 82% 保護者 79% 昨年度 (生徒 73% 保護者 79%)  
新型コロナウイルス感染症の 5 類に以降したことや、各種ボランティア活動を積極的に紹介したことから、多くの生徒がボランティア活動に参加した。また、4年ぶりに 2 年生が秋まつりに参加したことなどから、生徒の肯定的な回答が増加したと考えられる。
- (9) 「東高生の服装・挨拶・マナーは高校生としてふさわしい。」  
生徒 77% 保護者 74% 職員 38% 昨年度 (生徒 73% 保護者 76% 職員 37%)  
保護者の中には生徒の挨拶が足りないという意見も寄せられている。
- (10) 「いじめの未然防止と早期発見およびその解決に向けて教職員が協力して取り組んでいる。」  
生徒 78% 保護者 74% 職員 86% 昨年度 (生徒 70% 保護者 71% 職員 86%)  
生徒・保護者の肯定的な回答は微増しているものの、職員が感じている以上に生徒・保護者は手厚い対応を求めていると考えられる。対応等は慎重にすすめる必要性もあるが、家庭と情報を共有し、より迅速な対応等を今後も意識して取り組んでいく。
- (11) 「先生方はいじめ対応を含めた様々な相談事に親身になって応じてくれる (いる)。」  
生徒 85% 保護者 78% 職員 89% 昨年度 (生徒 81% 保護者 75% 職員 98%)  
保護者と職員との差が大きい。職員は様々な相談事に対し出来る限りの対応をしていると捉えているが、保護者はより迅速な対応を求めていることが考えられる。
- (12) 「学校と PTA が連携し活発な PTA 活動がなされている。」  
保護者 79% 職員 76% 昨年度 (保護者 75% 職員 86%)  
東高祭の PTA バザー等の活動に PTA 役員だけでなく多くの会員に広く参加を呼び掛け、協力をいただいた。
- (13) 「本校は、小中学校や地域に対して積極的に情報を発信している。」  
生徒 74% 保護者 73% 職員 82% 昨年度 (生徒 70% 保護者 74% 職員 73%)  
学校 HP や note を有効に活用し、積極的かつ効果的な情報発信をしていきたい。
- (14) 「本校は復興防災教育や安全教育が適切に行われている。」  
生徒 91% 保護者 75% 職員 93% 昨年度 (生徒 89% 保護者 79% 職員 80%)  
保護者の回答が 80%を切っているが、本校で行っている復興防災教育や安全教育を保護者への周知が不足していると考えられる。
- (15) 「本校は校内の環境整備や、健康維持のための保健指導に努めている。」  
生徒 88% 保護者 74% 職員 92% 昨年度 (生徒 90% 保護者 85% 職員 82%)  
保護者の回答が 80%を切っているが、本校で行っている環境整備の状況や保健指導の取り組みについて保護者への周知が不足していると考えられる。
- (16) 「本校は地域の方々に信頼され、必要とされている学校だと思う。」  
生徒 76% 保護者 88% 職員 80% 昨年度 (生徒 77% 保護者 88% 職員 80%)  
本校が地域の担い手を育成する役割も担っていることが、生徒には伝わっていないところもあるのではないかと考えられる。
- (17) 「学校生活への満足感」  
生徒 89% 保護者 90% 昨年度 (生徒 88% 保護者 83%)  
生徒・保護者とも高い満足感を示している。

(18) 職員のみ項目について

「久慈東高校での教員生活にやりがいを感じている。」 69% (昨年度 68%)

「教職員の意欲の向上に向けて、働きやすい雰囲気づくりが図られている。」 63% (昨年度 64%)

「学校の運営組織は連携がとれており、教職員の組織が良く機能している。」 61% (昨年度 60%)

「PDCA サイクルが機能し、諸課題への対応や改善が迅速に進められている。」 76% (昨年度 66%)

学校組織の連携体制、風通しの良い職場環境づくりについて課題があると考えられる。

4 自由記述 (主なもの)

(1) 生徒

- ・進学のおすすめ入試の面接指導がより充実すると思う。
- ・髪を巻くことや少しのメイクはいいと思う。
- ・前髪が眉毛までではなく目にかかれば良いと思う。
- ・身だしなみが整っていない生徒が多いと思う。
- ・先生は生徒に対しては公平に対応してほしい。
- ・購買でバーコード支払いができるようにしてほしい。
- ・感染症の感染拡大時は学年閉鎖等を早めにしてほしい。
- ・冬の校舎内が寒いので温かくしてほしい。

(2) 保護者

- ・先生方には頑張ってもらっていると感謝している。
- ・様々な子どもたちが通う受け皿の学校になってくれていて本当に感謝している。
- ・生徒たちには高校生活で学ぶ力を身に付けてほしい。
- ・子どもたちが学びがいのある授業づくりを先生方には期待している。
- ・生徒の素行や整容、男女交際についてきちんと指導してほしい。
- ・学校からの連絡文書を持ってこないときがあるので、文書を配付したことを楽メでお知らせする、又は、楽メで文書を送信していただくと助かる。
- ・学校と保護者の連携や情報共有をうまくしてほしい。
- ・生徒に対する言葉遣いや対応が時々気になる先生がいる。
- ・先生方には大人の見本となってほしい。
- ・インフルエンザ等の感染症になった生徒が休みやすい雰囲気を作ってほしい。
- ・いじめの問題があったときはしっかり調査し、被害者を守ってほしい。
- ・校内の表示が間違っているところがあるので直してほしい。
- ・先生方は一生懸命、防災教育や安全教育、いじめ防止や保健指導に取り組んでいるが、家庭まで伝わってこないと思う。保護者が学校を知る機会を増やしてほしい。
- ・アンケート内容で「わからない」項目があるので、選択肢に「わからない」を入れてほしい。
- ・アンケートは楽メにリンクを貼り、直接アンケートにとべるようにしてもらえると助かる。

(3) 職員

- ・学校へ行こう週間以外に、積極的に保護者や地域の教職員を招いて授業公開を行い、より授業の質向上に取り組むことができれば良いと感じている。
- ・同じミスを繰り返さないために、校務、生徒指導、進路などの問題が起きたことへの検証を行う必要がある。
- ・卒業後の進路先での定着が図れるようにするための方策等を話し合いが必要だと思う。
- ・適材適所の人員配置となっていないことや、教員間の連携がうまく取れていないことから、組織としての機能性を高める必要がある。
- ・教員の意見を吸い上げて教育活動に生かしてほしい。
- ・教員の生徒、教員に対しての言動や対応が気になることがある。

令和5年度 学校評価アンケート 集計結果 (12月21日実施)

◎ そう思う ○ ややそう思う

( )内はR4数値

△ あまりそう思わない × そう思わない

単位:パーセント

R6.1.26

質問項目	生徒				保護者				職員			
	◎	○	△	×	◎	○	△	×	◎	○	△	×
1 本校は魅力ある学校づくりに熱心に取り組んでいる。	28%	52%	14%	5%	24%	58%	16%	1%	23%	57%	18%	2%
	80(75) ↑		19(24)		82(83) ↓		17(17)		80(89) ↓		20(11)	
2 先生方は教え方を工夫してわかりやすい授業を行っている。	34%	54%	11%	2%	25%	56%	15%	3%	29%	66%	5%	0%
	88(89) ↓		13(11)		81(86) ↓		18(13)		95(87) ↑		5(13)	
3 自分(生徒)は積極的(真剣)に授業に取り組んでいる。	33%	57%	10%	1%					5%	59%	30%	5%
	90(87) ↑		11(13)						64(64) -		35(37)	
4 自分(子ども)は毎日家庭学習に取り組んでいる。	9%	23%	43%	25%	12%	28%	43%	16%				
	32(34) ↓		68(67)		40(46) ↓		59(54)					
5 本校では進路に関わる情報提供や指導が適切に行われている。	38%	52%	8%	2%	29%	52%	15%	3%	25%	61%	14%	0%
	90(92) ↓		10(7)		81(85) ↓		18(14)		86(83) ↑		14(17)	
6 普段から進路等将来のことを考えて(話しあって・考えさせて)いる。	31%	48%	17%	4%	38%	49%	10%	3%				
	79(80) ↓		21(21)		87(90) ↓		13(10)					
7 (先生方は)生徒に将来の生き方を考えさせている。					23%	54%	19%	3%	21%	63%	16%	0%
					77(85) ↓		22(14)		84(80) ↑		16(20)	
8 本校は進路講演会やインターンシップなど外部機関と連携してキャリア教育に努めている。	35%	54%	9%	2%	26%	57%	14%	1%	46%	52%	2%	0%
	89(90) ↓		11(11)		83(83) -		15(18)		98(92) ↑		2(9)	
9 (先生方は)生徒一人ひとりのことを考えながら公平に接して指導している。	29%	50%	12%	8%	24%	56%	13%	6%	39%	50%	9%	2%
	79(76) ↑		20(23)		80(80) -		19(19)		89(87) ↑		11(13)	
10 本校では部活動や生徒会活動が活発に行われている。	36%	52%	11%	1%	30%	52%	15%	3%	27%	43%	23%	7%
	88(88) -		12(11)		82(87) ↓		18(13)		70(73) ↓		30(27)	
11 本校は問題行動の防止に努めている。	22%	48%	21%	9%	17%	58%	19%	6%	18%	61%	18%	4%
	70(70) ↓		30(30)		75(72) ↑		25(27)		79(66) ↑		22(34)	
12 本校ではボランティアや地域貢献活動が活発に行われている。	27%	55%	14%	4%	25%	54%	1%	3%				
	82(73) ↑		18(27)		79(79) -		4(21)					
13 東高生の服装・挨拶・マナーは高校生としてふさわしい。	26%	51%	18%	5%	17%	57%	21%	4%	4%	34%	43%	20%
	77(73) ↑		23(27)		74(76) ↓		25(23)		38(37) ↑		63(64)	
14 いじめの未然防止と早期発見およびその解決に向けて教職員が協力して取り組んでいる。	27%	51%	15%	7%	21%	53%	19%	6%	27%	59%	11%	4%
	78(70) ↑		22(30)		74(71) ↑		25(28)		86(86) -		15(15)	
15 先生方はいじめ対応を含めた様々な相談事に親身になって応じてくれる(いる)。	32%	53%	11%	4%	25%	53%	15%	5%	39%	50%	9%	2%
	85(81) ↑		15(20)		78(75) ↑		20(25)		89(98) ↓		11(2)	
16 学校とPTAが連携し活発なPTA活動がなされている。					22%	57%	18%	2%	13%	63%	23%	2%
					79(75) ↑		20(24)		76(86) ↓		25(35)	
17 本校は、小中学校や地域に対して積極的に情報を発信している。	24%	50%	22%	4%	21%	52%	23%	3%	18%	64%	16%	2%
	74(70) ↑		26(29)		73(74) ↓		26(25)		82(73) ↑		18(27)	
18 本校は復興防災教育や安全教育が適切に行われている。	34%	57%	7%	2%	21%	54%	22%	1%	25%	68%	7%	0%
	91(89) ↑		9(12)		75(79) ↓		23(21)		93(80) ↑		7(20)	
19 本校は校内の環境整備や、健康維持のための保健指導に努めている。	32%	56%	9%	3%	18%	56%	16%	2%	29%	63%	9%	0%
	88(90) ↓		12(10)		74(85) ↓		18(15)		92(82) ↑		9(18)	
20 本校は地域の方々に信頼され、必要とされている学校だと思う。	25%	51%	19%	4%	33%	55%	10%	1%	21%	59%	16%	4%
	76(77) ↓		23(17)		88(88) -		11(11)		80(80) -		20(20)	
21 今年度を振り返り、高校生活に満足している。	40%	49%	8%	3%								
	89(88) ↑		11(12)									
22 子どもが久慈東高校で高校生活を送っていることに満足している。					41%	49%	9%	1%				
					90(83) ↑		10(11)					
23 久慈東高校での教員生活にやりがいを感じ、満足している。									14%	55%	21%	9%
									69(68) ↑		30(32)	
24 自分は学校からの保護者宛文書を必ず保護者に届け、その内容を理解している。	42%	45%	10%	2%								
	87(89) ↓		12(10)									
25 本校は地域や産業界・大学等と連携し、探求活動などに取り組んでいる。									29%	57%	14%	0%
									86(80) ↑		14(20)	
26 総合的な探求(学習)の時間や課題研究などで探求に必要な資質・能力の育成に取り組んでいる。									27%	61%	13%	0%
									88(82) ↑		13(18)	
27 適切な教育目標や重点目標が策定され、教職員がそれに基づいて活動している。									14%	70%	14%	2%
									84(84) -		16(16)	
28 教職員の意欲の向上に向けて、働きやすい雰囲気づくりが図られている。									9%	54%	27%	11%
									63(64) ↓		38(37)	
29 学校の運営組織は連携がとれており、教職員の組織が良く機能している。									7%	54%	29%	11%
									61(60) ↑		40(40)	
30 教職員の倫理観を高め、コンプライアンス遵守等の社会的責任を自覚する取組をしている。									41%	55%	4%	0%
									96(95) ↑		4(5)	
31 研修の機会が用意され、日常的に教科指導力の向上が図られている。									14%	70%	14%	2%
									84(65) ↑		16(35)	
32 PDCAサイクルが機能し、諸課題への対応や改善が迅速に進められている。									13%	63%	20%	5%
									76(66) ↑		25(35)	

<回答率> 生徒 313/425人 74% (R4 84)  
 保護者 267/(425-27兄弟姉妹分)67% (R4 74)  
 教員 56/61 92% (R4 92)

※赤文字は80%を下回っているもの。